

令和6年度京都府「ひきこもり状態にある者のための社会参加支援事業補助金」事業実施報告書

法人名	特定非営利活動法人〇〇〇〇			
事業実施期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日			
事業参加人数	当事者人数(実数)	23	当事者延べ参加人数	103
	家族人数(実数)	9	家族延べ参加人数	11
年間事業実施日数	49		日	

【事業内容】

実施期間は、事前着手届の着手日からとなります。記載の期間外の領収書は補助金の対象となりません。

①	事業名称	居場所事業
	事業実施内容	〇〇で毎週金曜日〇〇時～〇〇時に居場所を開設。学習支援、音楽の日、アートの日など、参加者それぞれの興味に合わせて事業を実施している。(各取組み内容など)・・・
	実施場所	〇〇
	開催日・開催人数	別添表のとおり
②	事業名称	ひきこもり文化祭
	事業実施内容	年に一度10月に、当事者で準備してひきこもり文化祭を開催。居場所の事業で取り組んだ作品などを披露し、人前での発表の機会とするとともに当事者間の交流を促す。またご家族にも参加してもらい、日頃の活動を知ることによって家庭での会話の機会にさせていただく。
	実施場所	××
	開催日・開催人数	別添表のとおり
③	事業名称	・・・
	事業実施内容	(概要を簡潔に記載)
	実施場所	△△
	開催日・開催人数	別添表のとおり
④	事業名称	〇
	事業実施内容	(概要を簡潔に記載)
	実施場所	〇
	開催日・開催人数	別添表のとおり
⑤	事業名称	〇
	事業実施内容	(概要を簡潔に記載)
	実施場所	〇
	開催日・開催人数	別添表のとおり

⑥	事業名称	0
	事業実施内容	(概要を簡潔に記載)
	実施場所	0
	開催日・開催人数	別添表のとおり
⑦	事業名称	0
	事業実施内容	(概要を簡潔に記載)
	実施場所	0
	開催日・開催人数	別添表のとおり
⑧	事業名称	0
	事業実施内容	(概要を簡潔に記載)
	実施場所	0
	開催日・開催人数	別添表のとおり
⑨	事業名称	0
	事業実施内容	(概要を簡潔に記載)
	実施場所	0
	開催日・開催人数	別添表のとおり
⑩	事業名称	0
	事業実施内容	(概要を簡潔に記載)
	実施場所	0
	開催日・開催人数	別添表のとおり

【事業実施による成果】

【記載例】

ひきこもり状態が改善した人数	3人
具体的な事例	①〇〇歳(〇〇代)の男性は、来所当時、他の当事者の方と会話することが難しかったが、段々と居場所への参加も積極的になり、職員の補助なく他の参加者と交流をもつようになった。また、〇〇ほど経つと短期のアルバイトに応募して実際に働いてみるなど、就業の意欲がみられる。 ②・・・ ③・・・

事業名		居場所事業		ひきこもり文化祭		…			
実施場所		〇〇		××		△△			
開催日		参加人数	参加人数	参加人数	参加人数	参加人数	参加人数		
		当事者	家族	当事者	家族	当事者	家族		
4	月	12	日	1					
4	月	19	日	2					
4	月	26	日	1					
5	月	3	日	3					
5	月	10	日	0					
5	月	17	日	1					
5	月	24	日	1					
5	月	31	日	1					
6	月	7	日	1					
6	月	14	日	4					
6	月	21	日	2					
6	月	28	日	1					
7	月	5	日	1	1				
7	月	12	日	2					
7	月	19	日	1					
7	月	26	日	1					
8	月	2	日	2					
8	月	9	日	2					
8	月	16	日	2					
8	月	23	日	1					
8	月	30	日	3					
9	月	6	日	0					
9	月	13	日	2					
9	月	20	日	2					
9	月	27	日	4	2				
10	月	4	日	3					
10	月	11	日	1					
10	月	18	日	2					
10	月	25	日	2					
11	月	1	日		6	4			
11	月	8	日	4					
11	月	15	日	3					
11	月	22	日	3					
11	月	29	日	4	1				
12	月	6	日	2					
12	月	13	日	2					
12	月	20	日	2					
12	月	27	日	1					
1	月	17	日	1					
1	月	24	日	2					
1	月	31	日	2					
2	月	7	日	3					
2	月	14	日	5	2				
2	月	21	日	4					
2	月	28	日	2					
3	月	6	日	3					
3	月	13	日	1					
3	月	20	日	1					
3	月	27	日	3					
	月		日						
	月		日						
	月		日						
	月		日						
	月		日						
	月		日						
参加者延人数合計		97	7	6	4	0	0	0	0
実施日数合計		48		1		0		0	

開催日には、事業を実施した日を全て記入してください。
人件費の日数や、講師謝金の日付と矛盾がないようにしてください。

事業毎に分けて記載してください。居場所の内容で開催日が分かれている場合はそれぞれの内容で分けてください。

事業で招聘した講師などの謝金・旅費は、何日のどの活動か分かるように領収書に記載整理し、数が多い場合は任意様式で一覧に纏めてください。

不要な余白(列・行)については削除のこと。
削除の際は、右集計欄の削除や、計算式のエラーに気をつけてください。

参加者数総合計		
参加者数合計	当事者	御家族
	103	11
実施延日数合計	49	